

令和4年度事業計画

近年は新型コロナウイルス感染症の影響により、経済の悪化や失業率の上昇、新しい生活様式の取入れ等、世代を問わず大きな影響を受けました。現在はワクチン接種推奨など各種政策の効果もあり、経済活動再開による景気の持ち直しが期待されますが、依然として厳しい状況にあります。

このような中、高齢者が地域社会から必要とされ生きがいを持った生活を送れるよう、現役時代に培った経験・知識を発注者からの要望とマッチングさせ、新たな活躍の場を提供できるシルバー人材センターの役割はますます大きく重要になっております。

今後におきましては、高齢者が主体性を持ち、現役世代を支える側として活躍できるよう、シルバー人材センターでは次の事業を推進いたします。

1. 普及啓発の推進

センター事業の取扱内容を一般家庭・事業所・各種団体に周知を図り、仕組みを浸透させるため各地域の催しに参加し、「シルバーの日」にボランティア活動を実施すると共に、行政機関等と連帯・協調を強め、パンフレットの配布、市広報を活用して普及啓発を図る。

2. 会員の増強と資質の向上

広報誌の活用・地域の催しでのパンフレット配布・会員の口コミによる啓発宣伝活動を徹底し、健康で働く意欲がある会員の増大を図る。

発注者より高い評価を得られるよう、就業に必要な知識と技能・技術を習得するために各種講習会等の開催を推進し、好感と信頼の得られる会員の育成をする。

3. 安全・適正就業の徹底

事故の未然防止のため、安全・適正就業委員会委員による就業現場の安全パトロールを強化し、安全就業対策の徹底を図る。また、機械・器具の安全点検を実施する。

就業中及び就業途上の事故防止のため、安全意識向上の徹底を図る。

4. シルバー派遣事業の推進

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団との連携を図り、シルバー人材センター等一般労働者派遣事業を推進する。